

## 川上さんを偲んで—良き相談相手—

元・金沢犀川ワイズメンズクラブ 吉本 健一郎

早いもので、川上さんとお別れして 1 年になります。初めてお目にかかったのは昭和 29 年（1954）の春、私が銀行に就職したときでしたから、55 年前のことですね。一緒に勤務したことはありませんでしたが、いつも最寄の支店に勤務しておりましたし、文化祭や運動会・ソフトボール大会・組合の会合などで時々顔をあわす機会がありました。泉丘高校での先輩後輩といったことやお互い金沢人といったことなどがあいまって何かしら自然と相通じるところがあったのでしょう。ご指導ご鞭撻を賜っておりました。奥様も同じ銀行にお勤めでしたので、ご夫婦共々親しくさせていただきました。

川上さんは人をひきつけるような魅力をお持ちになり、包容力に優れ、いつもだれかれとなく優しくお付き合いをしてくださる方でした。何にも増してとても気配りのお持ちの方でした。また、いろいろな相談事にもいやな顔ひとつせず親身になって相談に乗ってくださいました。

先輩はゴルフやカラオケがお好きであり、またお上手でもありましたが、いずれも私には苦手といいますか不得手な類でしたので、あまりそのほうではお付き合いが薄かったようで、今更ながらご指導を賜っておけばよかったと悔やんでおります。また、川上さんの特徴はなんといっても、ものすごく濃いあの眉毛と彫りの深い顔立ちであり、私は眉が薄いので特にこの点は羨望の極みでした。



（2002 年 7 月 25 日 吉本入会式後の懇親会）

私が銀行を定年退職して、弱電関係の会社に再就職したときもいろいろ仕事の上で大変お世話になりました。OB 有志が集まる 18 会（毎月 18 日に飲む会）に推薦して下さったのも、またワイズに推薦して下さったのも川上さんでした。平成 8 年会社を退職し家内の実家の家業（酒小売店）を引き継いだときもお取引先をご紹介くださったり、ご自分の分をご注文して下さったりしていただきました。その後、富樫グランドゴルフにも入会を勧められ、老後のスポーツとしてこれは現在も続けております。私が主催している納税協力会にも快くご入会くださり、数年前急性胆のう炎摘出の手術を受けたときも何回もお見舞いをいただき、大変心強く勇気づけられました。さらに目の具合が悪くなったときも、倉知先生に相談をしていただくなど、公私共にお世話になりました。

そんな先輩が思いもよらず急に入院なさったとお聞きしたときは、恩返しをするならこのときと何回もお見舞いに伺いましたが、いたって元気な話しぶりで、しばらくすればまた元気に飲める日が来ると楽しみにしておられたので、訃報のお知らせをいただきましたときはわが耳を疑いました。

生あるものは必ず死ありで、川上さんがお亡くなりになられた翌々日には T 氏（美川会）が逝去され、今年の 1 月には高村清隆氏（親分）そして先月 Y 氏（美川会）が亡くなりました。健康であることの大切さを身にしみて感じる今日この頃です。天国でもゴルフにカラオケ三昧で楽しくお過ごしなされ、安らかにお休みください。いつの日にかおそばに参りますのでその節は宜しくお願い申し上げます。

合掌